

パブリックコメント手続きの実施結果について

1 パブリックコメント手続きの実施結果について

徳島市行財政改革推進プラン2025（素案）に対するパブリックコメント手続きの実施結果については、次のとおりです。

(1) 実施期間

令和7年4月1日（火）から4月30日（水）まで

(2) 意見の提出状況

2人から6件の意見がありました。

主な意見の概要	件数
基本方針1 持続可能な市民サービスの構築 ○戦略2「窓口サービスの利便性の向上」に関するご意見 ・コールセンターは17時以降や、週末（土・日曜日）にも利用できるようにしてほしい。 ・キャッシュレスが当たり前の時代の中で、市役所の窓口では現金しか取扱いがないことに驚いた。支払方法を増やしてほしい。 ○戦略3「サービス規模・水準と受益者負担の適正化」に関するご意見 ・少子高齢化が進行し人口構造が変化している中で、近隣の市町のうち、徳島市だけが公立学校の統廃合が進んでいないように思う。いろいろ考えはあると思うが、維持管理が行き届いていない老朽化した学校へ通うのは可哀そう。 ・光熱水費をはじめ、物価が高騰しているが、私が利用している市の施設の利用料金は長年変わっていない。安いことは大変ありがたいが、このままでいいものかと思う。	4件
基本方針2 健全な財政基盤の確立 ○戦略5「歳出の抑制」に関するご意見 ・最近のニュースで、下水道管の老朽化による漏水や道路の陥没に関することをよく耳にするが、徳島市は大丈夫なのか。	1件
基本方針3 行政運営の機能の強化 ○戦略8「職員配置の適正化」に関するご意見 ・警察官の受験者数が減ったため、採用の仕方を変えたと報道されていた。これから子どもの数が減るので、徳島市役所も同じことが起きると思う。時代の変化に合わせた採用の仕方を考えてはどうか。	1件

(3) 提出された意見への対応

今回、提出された意見は、徳島市行財政改革推進プラン2025を推進する上での参考とし、計画の修正は行いません。

2 提出された意見の概要と市の考え方

No	意見の概要	市の考え方
1	コールセンターは 17 時以降や、週末（土・日曜日）に利用できるようにしてほしい。	コールセンターの導入につきましては、今後、調査研究を行い、令和 9 年度の導入を予定しております。 いただきましたご意見につきましては、今後、取組を推進していく上での参考にさせていただきます。
2	キャッシュレスが当たり前の時代の中で、市役所の窓口では現金しか取扱いがないことに驚いた。支払方法を増やしてほしい。	窓口での手数料支払等へのキャッシュレス決済の導入につきましては、令和 8 年度から一部の窓口で導入する予定です。導入後は、導入効果を検証するとともに、利用できる窓口の拡大を検討いたします。
3	少子高齢化が進行し人口構造が変化している中で、近隣の市町のうち、徳島市だけが公立学校の統廃合が進んでいないように思う。いろいろと考えはあると思うが、維持管理が行き届いていない老朽化した学校へ通うのは可哀そう。	本市の学校施設は老朽化が深刻であり、近い将来必要となる建替・改修コストは、本市における財政上の課題となっているほか、施設設備の経年劣化や陳腐化により、最新の教育ニーズへの対応に苦慮する状況も発生しています。 今後においても、児童生徒数の減少に伴う学校小規模化の進行が見込まれている中で、教育環境の基盤となる適正な学校規模の維持という課題に直面しています。 こうした課題に対し、令和 6 年度に教育委員会の諮問機関として設置した徳島市立学校適正規模・適正配置等検討委員会において、学校を取り巻く現状・課題や地域の実情等を踏まえ、学校の適正配置に向けた基本的な考え方の整理を進めてまいります。

No	意見の概要	市の考え方
4	光熱水費をはじめ、物価が高騰しているが、私が利用している市の施設の利用料金は長年変わっていない。安いことは大変ありがたいが、このままでいいものかと思う。	ご意見のとおり、近年の物価高騰や賃金水準の上昇に伴い維持管理費は増加しておりますが、本市の公共施設の使用料は、消費税率改定に伴う値上げ以外は、長年、全体的な使用料の見直しは実施しておりません。 受益者負担が適正でなければ、税金により費用を負担することとなるため、市民負担の公平性・公正性を確保する観点から、使用料の料金設定を見直し、受益者負担の適正化を図ってまいりたいと考えております。
5	最近のニュースで、下水道管の老朽化による漏水や道路の陥没に関することをよく耳にするが、徳島市は大丈夫なのか。	取組項目 24 において、「徳島市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、優先度の高い施設から改築工事を実施し、下水道機能の確保に取り組んでまいります。
6	警察官の受験者数が減ったため、採用の仕方を変えたと報道されていた。これから子どもの数が減るので、徳島市役所も同じことが起きると思う。時代の変化に合わせた採用の仕方を考えてはどうか。	職員採用試験制度につきましては、申込者数を令和 6 年度比較で 20% 増加させることを目標とし、今後の労働力人口の状況などを踏まえながら、行政サービスが安定して提供できるよう、人材確保に向けた見直しに取り組んでまいります。 いただいたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。